

菊水 福まち通信

No.

87

2020.12.1

よつ葉のクローバー

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です。

町内の魅力をよりたくさんの方へ
菊水の[安心]と[安全]をご紹介します。

- ・ 会長挨拶
- ・ 災害の為に地域での支え合い
- ・ ふれあい交流会報告
- ・ コロナウイルス感染予防 & イオン協賛について

地域団体参加型の
避難所開設！

地域団体参加型の避難所開設
運営に関するモデル事業
スタートします！

発行元

菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会

札幌市白石区菊水 6 条 4 丁目 3-10

TEL : 011-811-9445 WEB : kikusui-net.jp

✧ ご挨拶 ✧



菊水地区社会福祉協議会

会長

蠣崎 三憲

(かきざき みつのり)

安心・安全に暮らし続けられる まちづくりの実現を目標に 一歩ずつ歩んでまいります

いつも菊水地区社会福祉協議会（以下、社協）の活動等にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

私は昨年、故高橋直利前会長のあとを引き継ぎました蠣崎 三憲でございます。よろしくお願い申し上げます。

さて、新元号令和も2年目が終わろうとしておりますが、まだあちらこちらで「新型コロナウイルス」に脅かされております。

少しでも早く本来の日常生活が送れますことを祈念していきたいと考えております。

そのような中、社協は今年も菊水地区に住んでおられるすべての皆さまが安心・安全に暮らし続けられるまちづくりが実現できることを目標に一歩ずつ歩んでまいります。

あわせて、菊水地区特有の課題に対しても、皆さまと協働しながら活動を進めてまいります。このように社協事業は、札幌市の地域福祉を支える柱として、支援活動が積極的に展開されておりますが、ご承知の通り近年こういった活動の担い手・後継者不足がひとつの大きな問題・課題となってきております。

そこで、社協としても、皆さまのご支援・ご協力をいただきながら「オール菊水」で解決へ向けて取り組んでまいりたいと考えております。

最後に、皆さまの今後のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

災害時に支援が必要な方々を 「みんなで支え合う」

私は、菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会 委員長の久保 由喜と申します。

「菊水地区福祉のまち推進センター」とは菊水地区社会福祉協議会で計画された事業計画を推進するセンターであり、推進部など各4部門で活動を行っており、また皆さまの身近な各町内会・自治会の方々が各事業の推進役として活動されています。特に「みんなで支え合い」活動として「避難行動要支援者名簿」を取得し、支援が必要な方々を災害時に備えて日頃活動しています。

皆さまにおかれましては、この活動をご理解いただけるようよろしくお願いいたします。



菊水地区福祉のまち
推進センター

運営委員長

大久保 由喜

(おおくぼ よしき)

❖ 災害時は地域の人々と支え合おう! ❖

災害時の為の地域での支え合い活動報告



会議の様子

福まちでは災害時に地域での支え合い活動を進める上で町内会、自主防災組織等へ向けて「避難行動要支援者名簿」の取得を推進し「災害時に支援が必要な方」へ向けた支援の為の研修会や福祉サポーターの育成研修会、支援活動や避難訓練などを実施しました。

避難行動要支援者名簿を活用しての見守り活動・災害時の支え合いの為の取り組み 研修開催のご報告

1. 2019年8月31日「災害時の為の地域での支え合い」研修
2. 2020年2月16日「障害のある方を考えよう」研修

❖ 避難行動要支援者名簿取得の支援について ❖

「東日本大震災」において、被災地全体の死者数の約6割が65歳以上の高齢者であり、障がい者の死亡率は約2倍であること、また多数の支援者も犠牲となったことを踏まえ、災害時の避難に支援を要する人の名簿「避難行動要支援者名簿」の作成を市町村長に義務付けるなど、災害対策基本法の一部を改正しました。札幌市では、町内会・自治会などの各種団体が申請すれば取得することが可能であり、事前に取得することにより各地区・地域の現状と対策の検討が容易となります。

名簿取得後の取り組みについて

名簿を取得した町内会や自主防災組織には、名簿をもとに一人一人と個別面談を行い個別台帳を作成するための支援や地域ごとの避難マップの作成・避難訓練のお手伝いを実施しています。

「避難行動要支援者名簿」取得状況 令和2年10月現在

菊水地区取得町内会	37町内会
取得率(全47町内会)	78.7%



お手伝いいたします 未取得の町内会・自治会は取得されるようご検討ください。

菊水地区福祉サポーター証の発行

令和2年9月福祉のまち推進センター及び菊水地区社会福祉協議会では支援を必要とする方々に支援する方の身分を明かすため令和2年10月から「菊水地区福祉サポーター証」(10月末現在185名)を発行しています。

サポーター証発行条件

1. 令和元年度2月～令和2年での「福まち研修会」受講者の方
2. 平成28年発行「菊水地区地域サポーター証」をお持ちの方
3. 「各町内会・自治会長の推薦」をいただいた方



サポーター証

❖ 地域団体参加型の避難所開設 ❖

地域団体参加型の避難所開設・運営に関するモデル事業スタートします!

菊水地区(菊水町内会連絡協議会・菊水地区福祉のまち推進センター)から白石区役所に要望してきた、地域団体参加型の避難所の開設・運営に関して、令和2年9月8日に区からモデルケースとしてまずは東橋小学校で実施するとの通知が有り、菊水地区団体、学校、区が参加して意見交換をし、それぞれの役割分担等を整理し、東橋小学校の避難所のマニュアルを作成する事になりました。

❖ 菊水地区ふれあい交流会報告 ❖



01. 2019年9月19日「菊水地区ふれあい交流会」タイムテーブル

■参加者：143名(一般参加者97名/スタッフ他46名)

- ① 大道芸・軽音楽シルバーヤンキース
- ② 「それって詐欺?・それって詐欺」の寸劇 BY 白石警察署職員
- ③ 元気フェスター! さっぽろ笑EVER

菊水地区日赤奉仕団の方々による昼食の提供

メニュー「お楽しみおにぎり / 具沢山味噌汁 / デザート」



02. 2020年1月10日「三世代交流会」タイムテーブル

■参加者：170名(子供104名/お年寄り36名/スタッフ30名)

- ① 子供とお年寄りの方でゲーム開催
- ② 各ミニ児童会館・幌東中学校合唱

※菊水地区ネットワーク会議の協賛行事です。



❖ コロナウイルス 感染予防を徹底しましょう ❖



日々の意識が
大切です!



新型コロナウイルス
感染症の拡大により、マスクの着用や
いわゆる「3密」の
回避など、
「新しい生活様式」
を意識した生活を送
りましょう!

❖ ご寄付をいただきました ❖

今年も!

マックスバリュ菊水店さんから
ご寄付をいただきました!

マックスバリュ菊水店さんから、35,800円分のご寄付を頂きました。

ご寄付いただいたお金は、アルコール消毒液と除菌シートを購入して、地域の会館、集会所に配布しました。

長年に亘り福まちの活動にご協力を頂きまして感謝申し上げます。

イオン様の「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」は地域のボランティア団体をお客様とともに応援する事を目的に、毎月11日のイオン・デーは、幸せの黄色いレシートの日と銘打ち、お買上げのレシート金額合計の1%を指定する団体に寄贈する活動です。